

2020年 10月

からし種

カトリック片瀬教会



「あなたはいつまで愚かなのか」

藤沢教会助任司祭 石渡洋行



本日は片瀬教会での最初のミサになりますので、私の自己紹介を兼ねて、させていただきたいと思います。

私は神学校時代、司教様や養成者の神父様方から、口数が少ないこと、おとなしいことが心配されておりました。しかし本人からしますと、これでもだいぶ開放的になったものです。私は子供の頃から、一人で物思いにふけるのが好きでした。そこで何かをするという段になりましても、本を読んだり、参考書を見るの

を好んでいたものです。従いまして、両親や先生からは、周りの友人との交わり、コミュニケーションの仕方が心配される反面、いわゆる成績は良かったものです。

この成績ということに関して、最初は自分の性分に合っているくらいしか考えませんでした。周囲から褒められるとだんだん快感から抜けられなくなり、ただちやほやされるために机に向かった記憶があります。それはそれで私なりに一生懸命やりましたが、振り返ってみますと、常に心の声を聞いていたことに気がつきます。その声は次のように言っていました。「あなたはいつまで愚かなのか」

今日の福音（マタイ 16.21—27）でペトロは、自分は殺されると断言するイエスを諷めようとします。叱る、諷めるを意味するギリシア語は「ἐπιτιμᾶω」（エピティマオー）といいます。これは「適切に」を意味する「ἐπι」（エピ）に、「価値を置く、配分する」を意味する「τιμᾶω」（ティマオー）をつけたものです。従いましてペトロが諷めたというこの箇所は、イエスの発言に対してその内容を置き直そうとしたということになります。これに対してイエスは、ペトロに引き下がるように、邪魔をしないように、と言います。この邪魔は、ギリシア語で「σκάνδαλον」（スカンダロン）と言います。日本語でもスキャンダルという言葉がありますが、過ちの原因、つまずきの石ということです。みなさんはこれまで

どのようなつまずきを前にしたでしょうか。お金、仕事、家など目に見えやすいものもあれば、日頃の態度、言動など見えにくいものもあります。エレミヤは預言をしたことで、恥とそしりを受けたと言いました。目先の利益や心地よさではなく、神が指し示すものを受け取り、担っていくことができますように願って、この後の感謝の典礼に預かりましょう。

〈8月30日第5主日ミサのお説教〉

敬老にお祝いカードを

敬老のお祝い

9月21日は「敬老の日」でした。例年ですと直前の主日にお祝いのミサ・祝賀会を行い、教会へ来られない方にもお祝いの品を差し上げておりますが、今年はコロナ禍の影響でミサ・祝賀会を中止とし、80歳以上の方々に芹沢神父様と教会委員会一同連名でお祝いカードを送りました。メッセージには「主があなたを祝福し あなたを守られますように。(民数記6・24)」が記されています。今年は直接お祝いを述べるできませんでした。皆様も主のご加護をお祈り下さい。カードはできるだけ委員で直接お届けすることにし、遠方の方等は郵送しました。



敬老の日
おめでとーございませす。

主があなたを祝福し
あなたを守られますように

(民数記6・24)

2020年9月
主任司祭 芹沢博仁
教会委員会一同

2020年9月度 教会委員会報告

日時：2020年9月6日（日）11：10～12：50

出席者：芹沢司祭、（委員長）、（副委員長）、（総務）、
（福祉）、（財務）、（典礼）、（宣教司牧）、
（冠婚葬祭）、（教会学校）、（マドンナ会）、
（市内キリスト教連絡会）、（一粒会）、（監査）、

□ 芹沢神父様より

- ・毎年9月に横浜教区司祭の黙想会があるが、今年は中止となり各自黙想することになりました。
- ・他の教区行事も軒並み中止となっています。第5地区も9月20日に共同宣教司牧委員会が予定されていますが、そこで原宿教会で催される合同七五三ミサをどうするか決めることになると思います。
- ・ただ、何でも中止にすると存在意義が危ぶまれてきてしまいます。藤沢では来年の堅信式の準備を4つのグループに分けて再開します。子ども達は半年も集まらなないと教会に集まること自体、頭から抜けてしまう。担当でない方も子ども達をどうするかアイデアを考えてください。司祭についていえば、月末の司祭の集まりは再開しました。集まりを形にすることを考えてください。

□ 9月以降の日程確認

1. 9月の主日ミサは、8月同様地区別で10時のみ。
6日 片瀬・片瀬山・目白山 13日 津・津西・西鎌倉
20日 腰越・七里ガ浜・他 27日 片瀬海岸・鵜沼
※片瀬海岸・鵜沼地区のミサは特に参加者が多く密度が高くなるため、他地区の方は遠慮していただく様願います。
2. 10月～12月は地区別ミサを継続する。状況が好転した場合には変更の可能性あり。
※冒頭の神父様の話にもあったように、片瀬教会はどうあるべきかを次回考えていきたい。
3. 降誕祭はどのように行うか別途検討する。

□ 報告および連絡事項

1. 6日よりミサ参列者の把握のため、聖堂入口で名前、地区、連絡先を記入してもらうことを始めた。目的は、万が一クラスターが発生した場合に、参列者に連絡が取れるようにするため。
記入紙は封筒に入れて封をし、1ヶ月経過後、何もなければそのまま廃棄する。
ミサ前の記入確認、検温、アルコール消毒は総務が対応しているが、他の委員も協力する。

2. 敬老のお祝い、カード、お祝いの言葉は準備ができたので、本日（6日）に宛名書きを実施。
配布は、できるだけポスティング（または手渡し）で行い、遠方の方のみ郵送するようにする。ポスティングは手分けして行う。
3. 財務より、教会財政の現状について報告があり、教会維持費は4、5月はなかったものの、7、8月に多くなり、例年より少ないが、現状はそれほど深刻な状況にはなっていない。
ただ、今年の決算はマイナスになることは間違いないと予想しており、不要不急の出費をなくし節約をお願いする。
また、ミサ献金について理解していない方もおられるようなので、知って頂く様にする。
4. 冠婚葬祭より葬儀関連の報告があり、ミサが地区別なのでなくなった方のお知らせは葬儀直後の主日ミサとその方の地区でのミサの時、加えて「からし種」により行う。
また、共同宣教司牧サポートチーム神奈川の「葬儀等（弔問から埋葬）への信徒の関わり方」研修は萩原さんが参加することになった。
5. 一粒会から例年行っている祈りのリレーが今年ではできないので、各教会で祈るとの提案があったが、内容について異論があり再度一粒会で検討してもらうことになった。
6. 教会連絡網は信徒名簿を基に整備中であるが、教会からの連絡に対応できない方もいらっしゃるようなので、そのような方々は連絡網から外すようにしたい。また、すでに連絡方法が分かっている方（委員会連絡網、マドンナ会、ヨセフ会等）はそれをそのまま使わせて頂きたい。

□ 検討・討議事項

1. 現在、司祭館は空いている状態なのでこの時期を見計らって清掃、リフォームを行う。
當繕と藤江氏を中心に検討を行い、まずは清掃を行うこととリフォームも視野に入れた計画を作る。この件には、収納PJも関わるようにする。
2. 長谷川路可の掛軸等の修理を藤本氏を責任者とし進めることとした。
3. 11月初旬に鵜沼公民館での教会訪問が予定されている。人数は20名程度で1時間程度の見学とのこと。宣教司牧で対応する。
4. 教会電話番は、午前担当と午後担当をつなぎたいので、原則午前担当は10時から13時まで、午後は13時から16時までとする。（今までは12時から13時まで昼休みの時間があり、その都度鍵の開け閉めが必要となっていた）

・次回教会委員会は、10月4日（日）10時ミサ後開催。

コロナ禍で感じたこと

池尾 昇治

9月6日の教会委員会で、地区別ミサを年内続けることが決まりました。多分皆さんは世間の状況から納得はされると思いますが、信徒が教会に一堂に集まれないという事態も続くこととなります。

8月度教会委員会で「地区別ミサを継続している間、月後半の地区はからし種を手にするのが遅くなるのでポスティングをしてはどうか。」という意見が出て、さっそくマドンナ会中心で始めることになりました。委員会を終えて帰宅すると、マドンナ会委員から電話、「津、腰越は池尾さんがいるじゃんと気が付いたの。ポスティングお願いできない？」とのこと。「まあ、何件かは知っているののでできるところをやります。」と引き受けました。

現在、私は鎌倉市津の実家に住んでいますが、4年前にここへ戻ってくるまで千葉に住んでいたため、こちら辺の方々をよく知らず。母に訊いても「前はあそこに〇〇さんがいたけど引っ越されたし、△△さんはもういなくなっちゃったし。」と昔のことは覚えているけど役に立たず。しかたないので、8月号は知っているお宅にポスティングで終わってしまいました。その後、9月号の時は片瀬に来た時頂いた信徒名簿と地図を突き合わせて信者さんのお宅を探すことにしました。鎌倉市の地図を広げてみると分かりますが、こちら辺は住所が入り組んでいて、西鎌倉、七里ガ浜、腰越1~5丁目、津西等のように明確でなく、「腰越・津」と一括りにされています。だから探すのに苦労したのですが、調べが進むうちに、意外にご近所に信徒さんがいらっしゃることが分ってきました。ただ、お名前を見てもお顔が浮かばず、教会でお会いしているのかも定かではありません。特定できた方の家を探し、表札が合っていればからし種をポストに入れていきました。

表札のないお宅は迷いましたが、「多分大丈夫」と思ったところは入れちゃいました。ポスティング一周目が終わる頃、西鎌倉のKさんにばったりと出会い、「あら、お散歩？」「からし種をポスティングしています。」と答える。ふと思って「西鎌倉のご近所で知っておられる方がありましたらポスティングお願いできないでしょうか？」と頼んでみると、「いいですよ、コロナでどこにも行けず、歩く序でに西鎌倉全部お引き受けするわ。」と力強いお言葉。さらに、七里ガ浜修道院方面もやって頂くことになり、感謝感激。

さて、よくよく考えてみると、コロナの前は教会へ行くこと、教会で会うことばかり考えていました。しかし、片瀬海岸2丁目 2-35 ばかりに目を向けて教会へ行けない信者さんが近くにいても知らない、お互い会う機会もないのはおかしいのではないかと。そこで、最近思い始めたのが、地区毎の集まり、活動ができないだろうかということです。前述のKさんのように地域でちょっとしたことで助け合う様な近所の信者さん同士のつながりを深めていければと思っている今日この頃です。

踏み絵と穴づくり

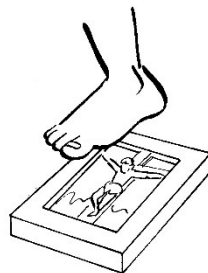
鎖国政策が整うにしたがって、キリシタン迫害の方法も整ってきました。

踏み絵はキリシタンを見つけ出すための方法で、キリストや聖母などが彫られた木製や金属製の板を踏ませ、拒んだものを逮捕しました。しだいに年中行事のひとつのようになり、定期的に行われるようになりました。

逮捕者に棄教を迫る拷問もしだいに工夫され、ついに穴づくりという方法に行きつきます。逮捕者はグルグル巻きに縛られた状態で、汚物の入った深さ 1~2 メートルの穴に逆さにつるされ、放置されるのです。棄教をするものは少ないので、拷問は殉教に終わることが多いのですが、公開の磔刑や火刑のように殉教者が英雄視されることがないのが、この方法の眼目でした。

1633年に始まった穴づくりで殉教したものは数多くいましたが、天正少年使節のひとり中浦ジュリアンもこの方法で殉教をとげました。このとき同時に拷問を受けていたフェレイラ神父は、苦しみに耐えきれず棄教し、“ころびバテレン”となって沢野忠庵（さわのちゅうあん）を名乗り、宗門改めの通訳などをしました。多くはありませんでしたが、トマス荒木のように、ほかにも“ころびバテレン”はいました。

ペトロ岐部も穴づくりで殉教したもののひとりです。ペトロ岐部は単独日本を脱出し、インド経由アラビア半島を横切り、エルサレムを巡礼したのちローマにたどり着き、ローマで司祭に叙階され、イエズス会士となり、さらに鎖国下の日本に舞い戻って、ひそかに東北地方で宣教活動を進めたという剛の者でしたが、江戸で殉教しました。ペトロ岐部と 187 殉教者（前述の中浦ジュリアンを含む、1603年から 1639年にかけて殉教した日本人カトリック司祭、修道者、信徒）は、2008年に福者に列せられています。

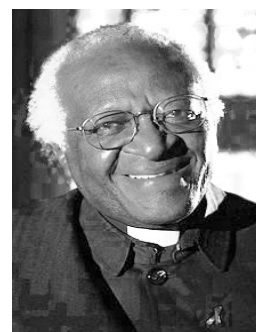


知恵の雫

キリスト者として祈るとき、私たちは困っている人々に
決して無関心ではありえない。

飢えた人、着るものもない人、家のない人、病気の人、囚われている人、
虐げられている人、片隅に追いやられている人、そんな人々の叫びに
耳をふさいでなどいられない。

デズモンド・ツツ



Who is デズモンド・ツツ？

1931 年生まれ。南アフリカの平和運動家として知られる神学者。南部アフリカ聖公会元大主教。アパルトヘイトの解決に向けて指導的役割が評価され、1984 年ノーベル平和賞受賞。1985 年から 86 年にかけてヨハネスブルグ主教を、1986 年から 96 年までケープタウン大主教を務めたが、この二つの叙任は、黒人男性が就いた初めてのケースだった。アパルトヘイト廃止後、ネルソン・マンデラ大統領に請われて真実和解委員会の委員長に就任し、国民同士のゆるしと共存のために尽くした。現在も紛争の終結を支援し、世界規模の問題解決を図るために平和とゆるしを訴える声として、世界的に重要な役割を果たし続けている。

*****10月の典礼*****

1 日(木)	聖テレジア(若いイエスの) おとめ博士	15 日(木)	聖テレジア(イエスの) おとめ博士
2 日(金)	守護の天使	17 日(土)	聖イグナチオ(アンチオケ) 司教殉教者
4 日(日)	年間第 27 主日	18 日(日)	年間第 29 主日
7 日(水)	ロザリオの聖母	25 日(日)	年間第 30 主日
11 日(日)	年間第 28 主日	28 日(水)	聖シモン 聖ユダ使徒

◆10月 11月のミサ

引き続き地区別でおこないます。地区割りは次のようになります。

【10：00のミサのみ】

10月4日 片瀬・片瀬山・目白山

11日 津・津西・西鎌倉

18日 腰越・七里ガ浜・他

25日 片瀬海岸・鶴沼

11月1日 片瀬・片瀬山・目白山

8日 津・津西・西鎌倉

15日 腰越・七里ガ浜・他

22日 片瀬海岸・鶴沼

29日 片瀬・片瀬山・目白山

*状況により変更もあります。

◆“The 説教” ～宣教司牧部のお知らせ～

現在のミサが地区別で与るため、各ミサのお説教を録音しCDにすることに致しました。1回目は9月6日と9月13日のお説教です。聖堂入り口に置いてありますのでご自由にお持ち帰り下さい。

帰天 永遠の安息を・・・

9月2日	イグナチオ 竹内 健	辻堂東海岸
------	------------	-------

ホームページをご覧ください！！

新しいURL <https://www.catholickatasechurch.com>

2020年 10月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035

藤沢市片瀬海岸2-2-35

TEL. 0466-22-4646 FAX. 0466-25-7909